

**第3回 海洋と宇宙に関する産学連携セミナーのご案内**  
**テーマ「船舶・海洋への宇宙利用：海洋資源と船舶航行への可能性」**

宇宙技術をどのように船舶・海洋に応用するかをテーマに、各界の講師をお招きして、下記の日程でセミナーを開催しました。

神戸大学大学院 海事科学研究科

国際海事研究センター

センター長 古莊 雅生

記

日時：2015年4月21日（火）12:20 開場 12:50～17:30

場所：東京海洋大学・越中島キャンパス 越中島会館講堂 <http://www.e.kaiyodai.ac.jp/contact.html>

主催：東京海洋大学 海洋工学部

共催：神戸大学 海事科学研究科 国際海事研究センター

横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター

参加費：無料

<プログラム>

12:20 開場

12:50 開始：挨拶（東京海洋大学）

13:00-14:00 第1部：宇宙利用 今、そしてこれから

「C-SIGMA 東京開催からの展望」 木内英一氏（宇宙利用を推進する会）

「衛星リモートセンシングからの展望」 渡辺忠一氏（日本リモートセンシング学会）

14:00-15:50 第2部：宇宙利用：技術の展開は

「船舶航行における衛星利用の技術展望について」 久保信明氏（東京海洋大学）

（14:30～14:50 休憩）

「船舶の衛星利用の可能性と課題について」 佐藤美喜氏（古野電気株式会社）

「衛星海洋学の現状と今後の展開」 溝端浩平氏（東京海洋大学）

（15:50～16:00 休憩）

16:00-17:20 第3部：パネルディスカッション「海洋と宇宙、ニーズと技術の接点を探る」

今後の研究の展開・方向 廣野康平氏（神戸大学）

モデレータ：木内英一氏

パネラー：加藤隆一氏、久保信明氏、佐藤美喜氏、溝端浩平氏、廣野康平氏

17:30～19:30 情報交換会 会場：「毬乃」（江東区越中島1-2-18 江東区深川スポーツセンター1F）



当日は、セミナーに約140名、情報交換会には約50名の方が参加されました。

宇宙技術をどのように船舶や海洋に応用するかについて、各分野からの最新情報の発表の後、各界の方から積極的な意見交換があり、盛会のうちに終了しました。



渡辺忠一氏



久保信明氏



佐藤美喜氏



溝端浩平氏



廣野康平氏



[パネルディスカッション]

(左から) モデレーター：木内英一氏  
廣野氏、加藤氏、久保氏、佐藤氏、溝端氏



加藤隆一氏